

【めむろ未来ミーティング日程 14】

令和4年1月18日（火）

13:30～14:30

上伏古生活改善センター

■参加者 26人

■芽室町 副町長、環境土木課長、農林課長、
商工労政課長、政策推進課長補佐

■記録 今森

■対応・検討が必要な事項

なし

1 開会

2 副町長挨拶

3 町からの説明事項

- ・公共施設等再配置構想について
- ・まちなか再生の取り組みについて
- ・3回目コロナワクチン予防接種について

4 意見交換

【意見】

新型コロナウイルスワクチンの予約について。過去の接種予約時に、医療機関に電話が殺到し繋がらなかった。接種日を指定する方式に変更した方が良いのでは。

【副町長】

現在、昨年6月に接種した方に3回目の案内を発送している。関係機関とも調整し、2回目を接種した時期をもとに、一週間単位で分割して発送を予定している。前回のように予約が殺到することはないと考えている。インターネット予約も併用し、混乱がないようにしたい。

ワクチンが安定的に入ってくるかどうか懸念材料ではあるが、ファイザー、モデルナ製は自己選択で

接種いただくことになる。農繁期と3回目の接種が被らないよう、できる限り前倒しで接種できるように手配したいと考えている。

【意見】

まちなか再生について。まずは話し合いができる地域があることが重要。拠点となる生活改善センターの建て替えについて、早めに整備いただければと思う。

【副町長】

議会への提案もあるが、早期に完成を目指していきたい。建物を先に建てて用途を考えていくのではなく、実際に使う地域の方の声をもとに考えていく。

【意見】

12月の強風災害時、芽室町は避難所の開設が遅かった。理由をお聞きしたい。

もし、今のようなマイナス20度の気温で同様の災害が起きたら、というような想定も必要ではないか。

【副町長】

道路パトロールの結果、多くの場所で倒木があり、交通障害が発生していた。倒木をチェーンソーで切断しようにも、強風でまともに作業できない状況にあった。夜は道路も暗く、その状況で避難指示を出すことは生命のリスクを伴うと判断した。

朝になり、避難経路が確保できたところで新嵐山、上美生出張所、中央公民館に避難所・充電ステーションを開設した。

状況により、判断や対応は変わっていくことになる。頂いたご意見は参考にさせていただき、今後の対応に役立てたい。

【意見】

新嵐山スキー場について。現在、北海道一、危険なスキー場といって過言ではない状況。危険個所にネットも張られておらず、圧雪もされていない場所がある。町にはそういった情報は入っているのか。

【副町長】

いただいたご意見を真摯に受け止めたい。まずは安全最優先とし、対応させていただきたい。改革について、様々なご意見をいただいている状況。できることは徹底していきたい。

【意見】

社員の教育がなっていない場面が見受けられる。指導が必要ではないか。

【副町長】

社員の待遇対応について、厳しいご意見もいただいている。改めて私の方から周知徹底していく。

【意見】

いまいち、新嵐山とまちなかの繋がりが見えない。改革についてスピード感を持って進めていくという姿勢は支持したい。まちなか再生＝新嵐山再生ではない。どのように、まちなかを絡めていくのか今時点で構想があればお聞きしたい。

【副町長】

ご指摘のとおり、新嵐山だけ良ければいいという話ではない。町全体として、いかに魅力を作っていくかが課題。新嵐山、高速道路のインターチェンジがあるという地域性、芽室公園といった「点」を繋げて線や面にしていくことが重要と考えている。

【商工労政課長】

商業ありきでまちなかに人を集めるのは難しいと感じている。買い物や仕事以外に人がまちなかに行く用事や行きたくなくなる魅力が重要と考えている。そのためには商業だけでなく、政策や魅力をはじめ、農業や福祉の視点も必要である。役場だけで考えていくのではなく、ボトムアップで意見を積み上げていきたい。

【意見】

子どもが図書館を長時間利用しているが、エアコンがないという話を聞いている。設置予定はあるかお聞き

したい。

【副町長】

新型コロナウイルス対策の一環として、エアコンを設置する予定。もうしばらくお待ちいただきたい。

【意見】

12月の強風の倒木で、光ファイバーに被害があった。被害を連絡したが、数日間対応がなく不便であった。なるべく早く対応いただきたい。

【副町長】

対応が遅れ、申し訳ない。なお、光ファイバーの供用開始の時期については当初の予定通りで進んでいる。

【意見】

強風による倒木処理の進捗状況について。今時点でのくらい進んでいるのか。

【農林課長】

町有林については12月中に予算措置を行い、契約も済んでいる。現在は森林組合が巡回している状況。現在は畑への倒木処理を優先的に進めている。多数の倒木があるため、3月いっぱい工期を予定している。できる限り早期完了を目指して進めている。

【副町長】

先日的大雪でも町有林に被害があったようだが、特に畑への倒木については速やかに処理していきたい。その後、町有林の中の倒木を整理していく。

【意見】

先日、町外の知人に芽室の農産物を贈ったところ、たいへん好評であった。芽室には美味しい食べ物が沢山ある。そこから芽室の魅力をPRしていくと、まちなか再生にも繋がっていくのでは。

【副町長】

取り組みのひとつとして、ふるさと納税のポータル

サイトなどのチャンネル登録を現在の3つから次年度は6つに増やす予定。あわせて、ホームページの見せ方等も研究しているところである
また、まちなかに茅室産のものを取り扱う常設の店舗があつてはどうかとの構想もある。これらはまちなか再生の重要な検討材料であると認識しており、貴重なご意見として頂戴する。

【意見】

除雪について。農村部については交通量・人通りも少ないことから、日中の除雪で幹線道路だけでも開けてもらえないか。

【環境土木課長】

農村部は、状況によってスクールバス路線に朝・夕方優先して除雪を行うことはある。他に除雪を優先する道路との兼ね合いなどもあるが、頂いたご意見を踏まえ、農村部の明るい時間帯の除雪も検討していきたい。

【意見】

新型コロナウイルスワクチンの小児接種について。オミクロン株が台頭するなかで、家庭内感染のリスクも高まっている。学校も始まっており、町の対策、考えはどうか。

【副町長】

12歳以下に対するワクチン接種については、国から指示が出ており、それに則って行っていく。案内発送までお待ちいただきたい。

学校では換気対策等を行っているが、家庭内の感染対策に介入するのは難しい。個々人の感染対策を徹底するよう啓発していくしかないと考えている。そういったなかで、自己防衛策としてワクチン接種は必要な手段である。

ワクチン接種を受けていない子どもの心のケアについて、不当な差別等のないよう、教育長を通して各学校に周知する。



14:30 終了